

片品村の水道水の安全性について

片品村の水道水の原水は全て湧水で、その湧水を外気に触れることなく取水し、そのまま蛇口を出るまで外気に触れず各家庭に届けられることから、雨等降下物の影響を受けず、放射性物質の影響はなく、安全で飲用に支障はありません。

東日本大震災による福島県の原子力発電所事故に伴う放射性物質の影響について、片品村において3月24日採取の水道水の検査を実施した結果、下表のとおりでした。

近隣市町村等の結果を見ても、ほぼ3月24日をピークに放射性物質の検出量は減少、若しくは不検出となっていることから、現時点で片品村の水道水は安全で、飲用には、まったく支障はありません。

なお、検査結果の発表が遅れたことにつきまして、検査機関が少なく調査依頼が殺到・集中してしまったため、結果が出るまでに日数を要してしまったためです。ご理解とご協力をお願いいたします。

採取日	採取地点	測定値 (Bq/Kg)		
		ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
基準値		300(注1)(100(注2))	200(注1)	
3月24日	中央簡易水道（鎌田水道水）	不検出	不検出	不検出
	北部簡易水道（土出水道水）	不検出	不検出	不検出
	南部簡易水道（花咲水道水）	不検出	不検出	不検出

注1：内閣府原子力安全委員会策定「原子力施設等の防災対策について」により飲食物摂取制限に関する指標として示された、長期にわたり摂取した場合の健康影響を考慮して設定した基準値

注2：厚生労働省通知(平成23年3月21日)「乳児による水道水の摂取に係る対応について」により長期にわたり摂取した場合の健康影響を考慮して設定した、乳児用調製粉乳を水道水で溶かして乳児に与える等、乳児による水道水の摂取を控える基準値

平成23年4月4日

片品村役場農林建設課水道係